

令和 3年度 行政評価事業別シート

	実計対象 <input type="checkbox"/> 評価対象 <input checked="" type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 完了事業 <input type="checkbox"/> ゼロ予算事業 <input type="checkbox"/> 担当者	中澤雄一
	全体計画 <input type="checkbox"/> 経費区分 <input type="checkbox"/> 内線	245-1770
事務事業名	4234 動物園管理運営事業	
所 属	200200 まちづくり推進部・まちづくり課	
施 策	16023100 良好な景観要素の保全と育成の推進	
予算 科目	会計	01 一般会計
	科目	080404 土木費・都市計画費・臥竜公園管理事務所費
	事業	030000 動物園管理運営事業
事業目的		事業概要・効果
来園者に親しまれるとともに市民の憩いの場となる動物園にする。		動物の展示方法の工夫、様々なイベントの実施、園内でゆっくりとくつろげる空間づくり等を行い、「いやし、ふれあい」を提供して入園者増を図る。

PLAN-DO
年度実績及び予定

令和 2年度 実績	令和 3年度 予定
入園者：104,947人	入園者：150,000人
令和 4年度 予定	令和 5年度 予定
入園者：150,000人	入園者：150,000人
令和 6年度 予定	令和 7年度 予定
入園者：150,000人	入園者：150,000人

指標名	須坂市動物園入園者数						
算式	年間入園者数					単位	人
年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度		
目標値	目標	150,000人	150,000人	150,000人	150,000人	150,000人	
	実績						
指標選定の理由	須坂市動物園の特徴である「ふれあい」と「いやし」を充実することにより、入園者増を図る。						
最終年度目標の根拠	過去の実績を基に算定。						
指標名							
算式						単位	
年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度		
目標値	目標						
	実績						
指標選定の理由							
最終年度目標の根拠							
指標名							
算式						単位	
年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度		
目標値	目標						
	実績						
指標選定の理由							
最終年度目標の根拠							

事業費

(単位：千円)

		令和 2年度 決 算	令和 3年度 予 算
事業費		66,751	68,199
特定財源	国庫支出金	266	0
	都道府県支出金	0	0
	地方債	0	0
	その他	20,519	19,368
一般財源		45,966	48,831
人員数(人)	正規職員	5.9	2.7
	嘱託職員	3.4	10.7
	臨時職員	7.3	5.0
人員コスト	正規職員	41,111.2	18,813.6
	嘱託職員	10,706.6	33,694.3
	臨時職員	12,249.4	8,390.0
	計	64,067.2	60,897.9
市民一人当たりの経費		2.5	2.5
総額		130,818.2	129,096.9

(単位：千円)

令和 2年度決算 事業費の内訳		
主な節	金額	内容
7節 報償費	108	イラストデザイン制作等謝礼108
10節 需用費	23,206	消耗品費1,625 燃料費549 印刷製本費1,401 光熱水費6,100 修繕料5,000 飼料費7,981 医薬材料費550
12節 委託費	2,267	施設管理1,030 保守点検33 シルバー人材センター253 その他951
14節 工事請負費	421	掲示板設置工事421
18節 負担金補助及び交付金	250	日本動物園水族館協会負担金250
その他	40,499	会計年度任用職員人件費34,157 旅費184 役務費2,367 使用料222 原材料費884 備品購入1,463 積立金1,222

(単位：千円)

令和 3年度当初予算 事業費の内訳		
主な節	金額	内容
7節 報償費	288	写生大会審査員謝礼等288
10節 需用費	21,560	消耗品費1,090 燃料費410 印刷製本費1,000 光熱水費6,310 修繕料4,500 飼料費7,700 医薬材料費550
12節 委託費	4,231	施設管理2,462 保守点検33 シルバー人材センター533 その他1,203
14節 工事請負費	0	
18節 負担金補助及び交付金	336	会議等出席負担金336
その他	41,784	会計年度任用職員人件費36,275 旅費431 役務費1,685 使用料348 原材料費1,000 備品購入1,516 積立金522 公課費7

CHECK

個別評価		
項目	評価観点	評価内容
必要性	<ul style="list-style-type: none"> 市民の生命・財産を守るため市が実施することが必要不可欠な事業であるか 行政内部の管理運営上必要な事業であるか 市が主体となり実施すべき事業か 法的な根拠や公的関与の妥当性はあるか 目的は結果（施策の目指す理想）に結びついているか 	高い
評価コメント	公益社団法人日本動物園水族館協会が掲げる動物園の役割の4項目のうち、①命に触れる憩いの場、②楽しく学ぶ教育・環境教育の二つを担っている。 幼稚・保育園の園児、小・中学生の児童・生徒たちが生き物の生と死を学ぶことや、現代のストレス社会に対し「動物による癒し、ふれあい」により、心と体の健康を作る「アニマルセラピー」の現場を担っている。	
有効性	<ul style="list-style-type: none"> 事業の成果は上がっているか 目標に対する達成度は十分か 市民生活上の課題解決に貢献しているか 行政内部の管理上の課題解決に貢献しているか 事業の目的が達成できるような事業内容になっているか 	普通
評価コメント	例年、市の人口の2.5倍を超える入園者数があるが、コロナ禍による臨時休園、イベント縮小等が影響している。 屋外施設につき、天候に左右されてしまい、土・日曜日にイベントを計画していても雨天により、集客が無いこともある。また、近年は夏季期間の猛暑により、外出を控える人が多いことも要因の一つになっている。	
効率性	<ul style="list-style-type: none"> 成果を落とさずにコストを削減する方法はあるか 効率性向上に努めているか 使用料などの受益者負担や補助対象事業の範囲など、財源確保の余地はないか 	やや悪化
評価コメント	施設全体の老朽化による修繕費用など、維持管理費用の増額が懸念される中、施設管理を含めた官民連携事業の検討を進めていく必要がある。	

振り返り（決算年度の取組み課題）

コロナ禍でイベント等はしたが新型コロナウイルス感染症対策を徹底する中で実施できた。
 SNS（市のHP、ブログ、ツイッター、フェイスブック、ライン、インスタグラム）や情報誌への情報提供により、情報発信に努めた。
 官民連携リノベーションによる活性化事業の実施に向け検討する。

ACTION

1次評価

2次評価

次年度以降の方向性	進め方の改善（拡大）	次年度以降の方向性	進め方の改善（拡大）
総合評価コメント		2次評価コメント	
<p>コロナ禍により情報発信や様々なイベントを工夫するとともに、職員が一丸となった取り組みが必要。施設の老朽化や入園者数の減少が懸念され、施設の魅力アップや施設の活性化を含め官民連携事業を進めていく</p>		<p>民間活力による、官民連携事業の検討を通じて、より多くの方に来園いただける動物園となるように進める必要がある。</p>	

外部評価

次年度以降の方向性
外部評価コメント